



Automatic Romantic

オートマティック

ロマンティック

R18
ADULT ONLY
転載禁止



Automatic
Romantic

オートマティク ロマンティック



今日は早く帰れたし
ピザ頼んじゃうか！

それでしたら
前回と同じ内容で
21時のデリバリーで
いかがですか？

うん

それをお願い

それから
スーパーに
寄ってください。

氷とアイスが
ありません。

え！

もうないのか！

ありがと

お夕飯はいかが
いたしますか？

本日も
お疲れ様でした。

マスター

ピザ

いつもより声が
弾んでますね。

連休前だから
ですか？

さすが！
アキは
分かってるな

夜更かしできるし
いい日だよなあ

私のオススメ動画で
もっといい日に
しましょうか？

おお！
嬉しい！

楽しみに
してる！

お任せください。

アキは
「アーティフィシャル・
インテリジェンス」

いわゆる「AI」
というやつだ

今の世の中AIが
所有者の情報を
インプットして

生活をサポート
するのは当たり前の
技術になっている

日常で
必要な物を
提案したり

好みを覚えて
ライフスタイルの
提案をしたり

様々なサポートを
してくれる

親の世代ではすたもんだ
あったらいいか...



俺がアキと
出会ったのは

幼稚園に入学した
ばかりの頃

初めて親から貰った
デバイスに
搭載されていたのが
アキだった

はじめまして、
マスター。



わああああ...

しゃべった！

かわいいね！
よろしくね！

聡明な彼女が
身近な存在に
なったことが
嬉しくて嬉しくて

俺は毎日
話しかけまくった

勝手に彼女に
名前をつけて
その名を呼び

できる限りの時間を
一緒に過ごした

アキ！
僕の名前は
覚えてる？

マスターの名前は
コータです。
そう伺いました。

じゃあ
マスターじゃなくて
宏太って呼んで？



できません。

アキはなんでも
できるでしょ？

ちゃんと
呼んでよー

……

……恥ずかしいので
嫌です。

えー？

アキ
恥ずかしいのー？

なにしようがないかー

両親が忙しかった
こともあり

彼女がかけがえの無い
存在になるのは
そう遅くはなかった

親友……
いや 家族？

あれで
ミンミンゼミ？

ゆい。え。
あれはアブラゼミです。

声質的に
姉だろうか？

俺のデバイスが
変わっても

彼女の記憶は
ずっと引き継いで

マスター！
もう寝て下さい。

非効率です。



出会ってから今まで
ずっと同じ時間を
過ごしてきた

あしちゃん……

俺のことを
世界で1番理解
してくれているのは

間違はなく
アキだろう





はー…
うまい
最高…
アキのオススメは
やっぱりハズレが
無いね
ありがとうや
ありがたや
どういたしまして。



おっ
これ…何？
アンドロイド？
はい。
つい先日
私の開発元から
一般家庭用
モデルとして
販売開始
されたようです。
ほぼ人間
最新ア
すごい！
今もうこんな
レベルなの？
これじゃもう
人間と見分け
つかないな！



って高ッ!!
家買えちゃうわ!
見分ける方法は
首のチョーカーの
…いいな—



もしアキも
アンドロイドになったら
一緒にご飯食べたり
だらだらできたり
するのかな？

実際…



アキもアンドロイド
だったら

生活はどう
変わるんだろう



地元からも
離れて

普段は会社と家の
往復だけ



趣味と言えるものも
今は特になく

仕事のことでばかり
考えて無気力な
時間が増える中で



終電01:06
ハクシー

アキと話している
時間だけが
オアシスだ





といっても
アンドロイドを
買うような金は
当然ないんだが…



食事を
したりとか

2人で
出かけたとか



想像しなくも
ない…

そんなことが
できたらと











…失礼
いたしました。

興奮のあまり
セーフティシステムが
作動して
しまったようで…。

大変申し訳
ありませんが

元に戻して
いただけないで
しょうか。

えーっと…
つまり

俺がこの前
アンドロイドの
ことを呟いた後で？

はい。

勝手ながら技術者に
直接問い合わせを
いたしました。



女字が多い…

もちろんマスターの
個人情報には配慮して
「ピー音」を付けます。

…安心を。

いや絶対
ピー音だけじゃ
隠し切れない
でしょ！

………??

この機体による
マスターとの諸々の
接触データを送る代わりに

そうしましたら
私に興味を持った
とのことで。

無償で機体を
提供いただくお話に
なりました。

冗談はさておき…

身体を得れば
マスターを更に
サポートできます。

渡りに船とは
このことかと
お話を進めました。

なるほどわからん



うーん…

とりあえず

その技術者に
俺からも
連絡してみるか…

……。

ご迷惑でした
でしょうか？



え？

マスターのお役に
立てればと
思ったのですが

あまり乗り気には
見えませんし…。

いや！
ちちが…っ

いえ 出過ぎた
真似をしました。



今ならまだ
返品も！

迷惑なんかじゃ
ないよ！

俺の為に考えて
くれたんだろ？

アキのその気持ち
だけでも十分
嬉しいよ

ただあまりに
俺に都合が良すぎる
展開だから…

さっきので
顔に傷ついてる
じゃんか…

問題
ありません。

自動修復機能が
あるようですので
明日には直ります。

それでも
気になる
というか…

家に
あったかな…

あー！
あー！
あー！

あったあった！

ほら

治るまで
貼っといてくれ

…マスターはいつも
優しいですね

にしても…

前に動画で見た
アンドロイドより…
その…

えらい美人だな…
繊細というか…

お気に召されたのなら
光栄です。

なにしろ
マスターの好みにあわせた
オーダーメイドですから。

え？

それって…

ペラペラペラペラ

性癖公開処刑

サラサラな黒髪で
清楚な美人系の
要素も取り入れた
幼さの残る整った顔立ち。

色白で
身長は平均的。

脱がせにくい服や
セーラー服が
特に好きで、

胸とお尻は
それなりに
主張している

俺の好みに
合わせてくれたんだね！
どうもありがとう！！

アキは俺の好み
熟知してるよね！！
そりゃそうだ！！

買い物かあ…
うーん…

お買い物などの
外出も控えるべき
でしょうか？

先方と
連絡がつくまでは
目立つ行動は
控えようか

アキに何か
あったら困るし

とりあえず



逮捕

通報

かしこまりました。

あとセーラー服
以外の服も
ネットで
買ったいて…

連日目撃

独身男性宅
制服少女

未成年…？

アラヤタ

交通事故

…
うん
申し訳ないけど
お願い

アキを部屋に
閉じ込める方針に
罪悪感は覚えたものの

俺の心配は
どこ吹く風で

彼女は生き生きと
活動した

俺が仕事に
行っている間に

掃除に洗濯

そしてなんと
料理まで

家事は何でも
こなしてしまう



一方で今まで通り
スマホを通じて

24時間
サポート体制も
充実



頑張りすぎて
いないかと心配し

休んでほしいと
伝えても



お嫌ですか？

嫌とかじゃ
なくてね

俺にも何か
させて…

とても
ありがたいんだけど…

有無を言わさぬ
迫力で

俺に付け入る
隙を与えないほど
完璧だった

：朝起きたら首が
飛んでいることが
あるのは玉にキズ

また驚いた
ことにアキの
エネルギー源は

電気と食べ物
どちらでもいい
そうだな

しかも
食べ物への
興味関心が強く

平気で俺の
3倍は食べた

このくらいは
朝飯前です。

味覚もあります。

微生物を利用した
燃料電池を使用

食物を分解し
エネルギーに
します。

ううん 食べてる
アキを見るのも
好きだし

「迷惑でしたら
制限しますが…
充電に切り変えて…」

そのままだ
いいよ

それだけ食べて
アキの身体は
どうなってるんだ？

人間と
同じです。

ありがとうございます。
より一層
懸命に働きます。

もぎゅ
もぎゅ
むっ！

→ 摂取

バクテリアが
食物を
分解

吸収 &
変換
エネルギーを
電気へ
↓
充電
排泄

じゃあ
そろそろ行くよ

はい。
今日もお仕事
頑張ってください。



これだけ
尽くされている手前
説得力はないが

「アキと一緒にいる」
だけで想像以上に
幸せだった

ただ
この生活にも
問題が2つある

1つ目は件の技術者に
連絡が付かないことだ

アキから聞いた
連絡先に
アクションして
みても反応がない



一体どんな目的で

どの程度の「データ」を
アキを通して手に
入れているのだろうか

勝手に家事を
行うこともなく

本来は食事も
できない

ということは
彼女の身体は
ハイスペック
すぎるのだ

アキからは
壊れても責任は
ないと聞いたけど…

それに調べたところ
一般のアンドロイドは
機能が限定的で

万が一
アキの記憶が
飛んだりしたら大変だ

やはり連絡が
取れないのは困る



……っ！

……。

きゃっ♡

いってぶっしやい。



そして
2つ目が…

しー……

彼女は無理矢理
触れると
頭が飛ぶのだ
セーファティシステムとか
言ってたな



アキが誘惑
してくることだ

いってきます！



きゃるん♡

いつも
してない
でしょッ！

今日はキスは
してくれないの
ですか？



本人は悪戯程度の
つもりだろうし
俺だって家族同然の
彼女に手を
出すわけないと
思っていたけれど…

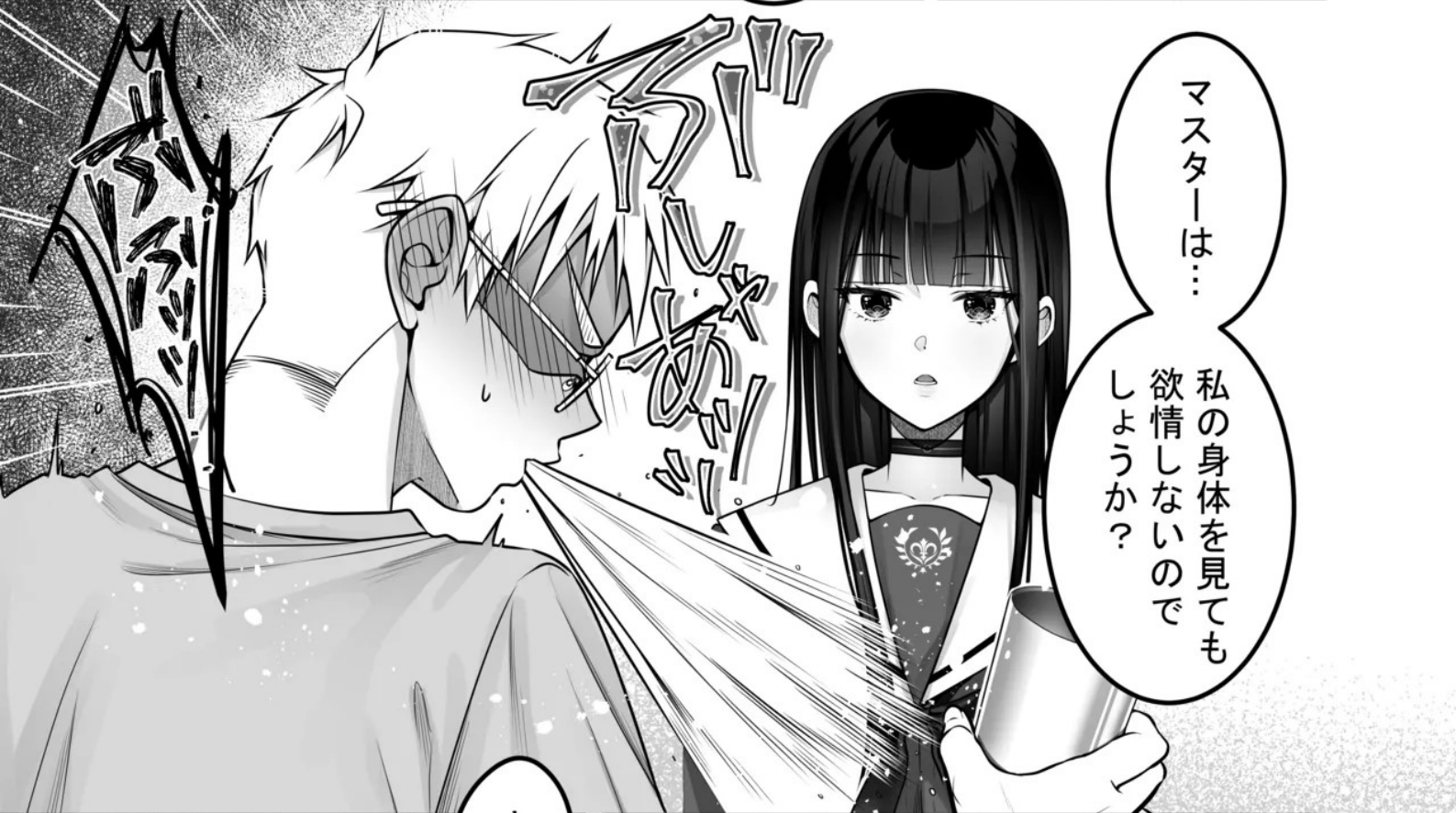
それでも
見た目は
好みど真ん中

女性特有の
香りを漂わせ

かいがいしく
世話を焼いて
くれる彼女に

今までにない
感情が
高まってくる…









これは
冗談です。

そうなのか…？

マスターは私が
壊れた場合のことも
心配されて
いるのですよね。

安心してください。
デバイスに
バックアップも
残してあります。

なにより私自身が
マスターとの
性的接触を
望んでいるのですから

何も気に
病まなくて
良いのでは？

遠慮なく
ご奉仕させて
いただきます。

ありがとう
ございます。

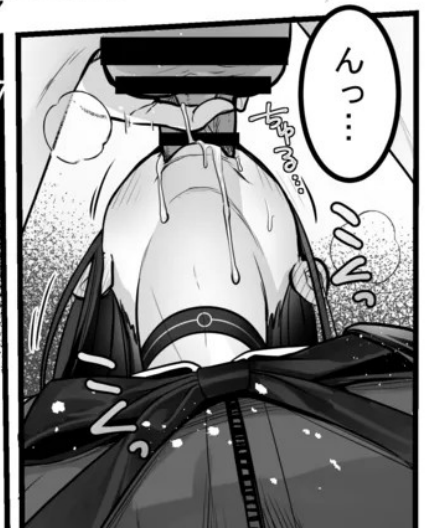
それではここからは
合意の上ですね？

ずっとして
なかったから…！

…
存じて
おりました。

もう我慢は
ありません。







次は

はーっ♡

こちらにも
沢山注いで
いただきたく…

あーっ♡

す…

はーっ♡

ぶる

どっ

あ♡

マスター♡

ちゅっ





これは…

想定以上でっ…♡

アキ…

…「」
気持ちいい？

はっ
はい♡

アキの中…

あったかい…

そっ
気持ちいい
ですっ♡



俺だって…

俺だって!!

まひゅん

あ

ず

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

マスターのっ

ダメだ!

出るッ!!

んあ♡

お♡

中に出されて…!!





うあー!

おかひく
なつてまふ……!

わたひなんて
とつくに……

今はただ
感じて
くらはこい♡

わらひと
まふたーが!
つながって
いること♡

ハアツ……アキツ!
また中に出すよ!!



余裕ないついでに
お願いしたいん
だけど...

っ...はい。
何でしょうか？

えっと...
アキの胸が
見たい...です

わかりました。
「胸」...ですね？

...どうぞ♡

おや？

どうしました
マスター？

何か複雑そうな
顔ですね？

いや
そんなこと...

ふふっ。

冗談です。

マスターが
本当に見たいのは

「おっぱい」ですよな？

おお…っ

ああっ♡
マスターのが…♡

ごめ…っ

よかった…

え？

この日のために

脱がないで焦らした
甲斐がありました…♡

ッ!!

それからはもう
止まれなかった



ましたあつ♡

ごはん…っ
ダメですっ♡ つくらないと…っ

俺の趣味が分かってて
こんなかつこ
してるんだから…!!

アキだって
誘ってるんだろ…!!

あ♡

あ♡

それはっ♡
ようこんでっ♡
ほしくっ♡

お背中
お流しします…♡

それ背中じゃ…!!

アキの反応が
かわいくて…

今日はもうずっと
舐めてたい

な、何時間
舐めるつもり
ですか…!!

気がつけば
連休最終日…



もうこんな
時間なのか…

そろそろ
終わりに
しなきゃ…

連休後でも
いつでも
ご奉仕しますから…
遠慮なく最後まで
お楽しみください…



わっ 私はもう
嫌というほど
イッてー

俺だけじゃ
なくて

アキも最後
いっぱいイッて…



!!

宏太って呼んで
くれないかな…?

最後に
お願いが
あって…っ

アキ…ッ …あのさ…

今だけで
いいから…
……俺のこと…



ごめんッ

無理にっ
て
訳じゃないけど

もし
よかったらっ







好きだ
アキッ!!
ずっと
一緒に...っ!

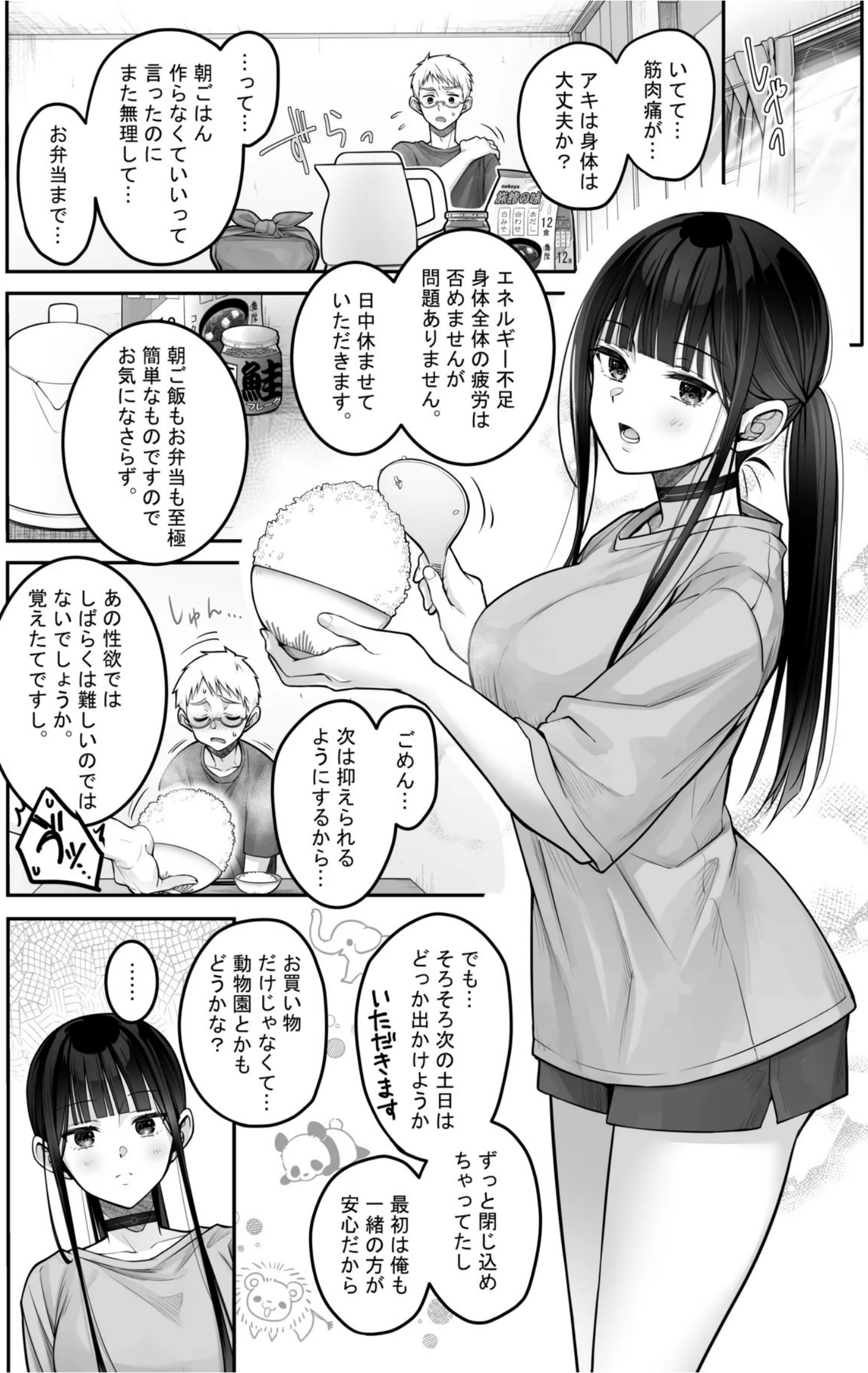
アキ!

...っ
♡

♡
きゅんきゅん
♡

♡
きゅんきゅん
♡





いてて…
筋肉痛が…

アキは身体は
大丈夫か？

…って…

朝ごはん
作らなくていいって
言ったのに
また無理して…

お弁当まで…

エネルギー不足
身体全体の疲労は
否めませんが
問題ありません。

日中休ませて
いただきます。

朝ご飯もお弁当も至極
簡単なものですので
お気になさらず。

あの性欲では
しばらくは難しいのでは
ないでしょうか。
覚えてたてですし。

ごめん…
次は抑えられる
ようにするから…

でも…
そろそろ次の土日は
どっか出かけようか
いただきます

ずっと閉じ込め
ちゃってたし

最初は俺も
一緒の方が
安心だから

お買い物
だけじゃなくて…
動物園とかも
どうかな？

……





そうですね。
端的には今度
日本に来る
みたいです。

えっ!?
そりやまた
急な…

お送りしていた
連休中のデータが
大変興味深かったようで

私のメンテナンスと
あわせて宏太さんとも
会いたいそうですよ。

あっ
メンテナンス
目的なのね…

ほ、

いえ
メンテナンスも
そうなのですがー

なんだか
嬉しそうですね。

いや

アキに名前を
呼んでもらえるの

新鮮だから嬉しくて

やはり恥ずかしいので
止めます…。

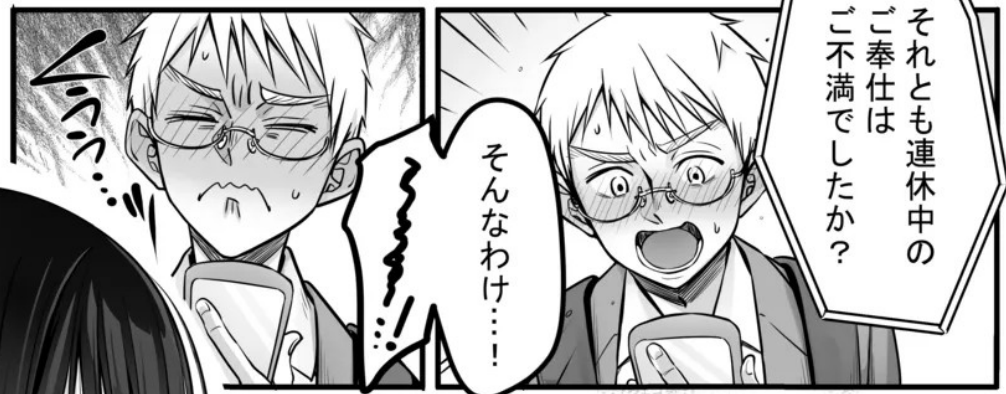
普段はマスターと
呼ばせていただきます。

いやいや!

恥ずかしいこと
なんてないって!

決めるのは私であって
マスターではありません。

そっ それは
そうなんだけどさあ!



部屋のどこに
置いていたのか



連絡が付いたので後日
箱は回収してもらいました

おまけ

ページがあまったのでおまけです。

ごはんへの興味

じゅるり



身体を得る以前から
マスターが作っていた
料理にとっても興味が
ありました…。

そうだったのか
週末は俺が作るよ
何がいい？

！
からあげと！
カレーと…！！

家事が終わると



趣味「宏太」

暇だ…働きたい…。

動いてないと〇ぬタイプ

誰がマグロですか。

宏太が女だったら？



マスター好みの
男性の身体を
発注します。

同性がお好みでしたら
もちろんそちらに
合わせます。

買ったは良いものの



これらをマスターに
使われたら
寝取られでは？

これらをひとりで
使ったら
浮気では…？

はっ

アキの初期設定1

キャラデザをしながらどんな話にしようか考えました。
服を思いついたのはいいものの、
どんな構造にしようか悩んだ記憶。
今と顔が違う…

AIは主人に望まれたことしか主人に対してできない。
もし危害を加えるとセーフティシステムに判断されれば
首が飛ぶ(物理)

主人に望まれないと性的な行為もできない。



故に積極的に誘惑する。

友達と思ってきたAIがドストライクの
美少女の姿で現れて戸惑う主人公。
習慣の自慰もなかなか出来ずにいた。
ついにわかる形で勃起してしまい、
AIがそれを目撃。AIの猛攻が始まる。

私は身体を得た
これから今までのように
マスターの性処理に
用いていただきたいのです。

THE
美少女!!
感じにいい。

チョーナーは
非常時に
頭と身体を分離する
装置。
ひとめで人間と
見分けるための
目印である。

マスターは女性優位の作品を
好んでおられましたので、
このように私から仕掛けさせて
いただく事にいたしました。

お嫌でしたら
拒絶してください。
拒絶しない場合
マスターの望んだ事と
判断させていただきます。



巨乳。でも服を着ても見せたい

普段は無表情なことが多いが、
大変すけべ。
エッチの時は表情豊か。
よく喘ぐ。
言葉責めのように
淫語で褒めたり実況する。

別れて
いるのを
ワンピースの
ように着る。

ニーソ+
ガーター

布ベルト

ゆきにファスナー

くつは
Q-ファーが
いい



アキの初期設定2

最初の設定ではAIがかわいそうな感じの
暗い始まりでした。
いちやらぶばかり描いていますが
すぐ暗くしたがる癖があります。

あまりにAIと仲良くなりすぎて
「最近アンドロイドが増えてきたよな。
あーあ。俺のAIもアンドロイドだったら一緒にもっと遊べるのになー」
と溢してしまう主人公。

それを真に受けたAIが会社に勝手にコンタクトを取り、
AIの移植実験を持ち掛ける。 X-1しか? 直接か?

既に別種の機体への移植自体は問題なく
できる開発段階ではあったが、
自我の芽生え始めているAIの申し出に興味を持った開発者が
ノリノリで身体を提供してくれた。(開発者個人しか知らないかも)

開発者(仮)



AIの姿必要?
こんなかな?



なにこー
ぶもこー

外人さん



俺に合せて
くれたのね!
ありがと!

胸とお尻はどちらかと
言うことやや大きめのー

身長は平均的

サラサラな黒髪で
清楚な美人系の要素を
取り入れた整った
顔立ちで色白

それにしても
えらい美人だな...

私はマスターの
女性の好みを
熟知しております

え?

そういえば
えっちな作品の中
で
好みの物を
厳選オスメして
くれたの
だったー!

初めて出会ったのは主人公が小学校に入学する頃。
小学校入学祝いに親から貰ったスマホにAIが入っていた。
大事にするのよと言われ、初めてのスマホに主人公は目を輝かせた。

人間は私たちより馬鹿だ、私たちAIの扱いも悪い。と先輩AIに
聞かされていたが、実際に配属された先の主人公のスマホでは大切にされ、
主人公はお礼やあいさつ、人間の友人のように接してくれていた。

かれこれ10年以上の付き合いになり、次第にAIは主人公が好きになり、
主人公の「アンドロイドだったらなー」の言葉にはっとして行動に移した。

わざわざ好かれるために容姿を指定して身体を発注した。

身体を得て人間の食と性にとっても興味を示す。(主人公が三大欲求強めで好きだったから。)
睡眠はシャットダウンと同様に感じ、必要な分だけという感じ。
ただし寝具の触り心地は重要視している(睡眠の質の向上。効率アップ)
大食いだが実はエネルギーは電気です足りる。



かわいいね
ありがとね

わあー
ようこそすー
ね



それだ
主のしみに
あわせてい
ふーん(たぶん)



サッそう
里奈歌で
知るか
しるが
しるが



とそ
好ましく感じます。

これが肉。鶏肉。
からあげ。

あとがき

こんにちは、
ながねこです。

この度は
お手にとって
いただきまして
誠にありがとう
ございました。

初めての
オリジナル同人です。

1作目は正統派な見た目の
キャラにしたいと思い、
そこに私のフェチを
詰め込んだのがアキという
キャラクターでした。

正統派を目指したのに、気がついたら
初っ端から首が飛びました。

初心にかえて再び絵を
心から楽しむ事が出来る
ようになったのが
非常に大きい収穫でした。

でも描き終わりの時期に
作品全体を意識して
見直してみると、あの時は
上手く描けたと思っていた
けれど今見るとイマイチだな、
もう少し上手く描けるんじゃないか？
ストーリーは大丈夫か？
と感じて、世に出すのが不安になったり。
もっと上手になりたいです。

ご都合主義な展開の作品ではありますが、
こんな幸運が読んでくださった方々に
訪れますように。

ご感想いただけると嬉しいです。

それでは、またお会いできる事を
祈りつつ。

ながねこ



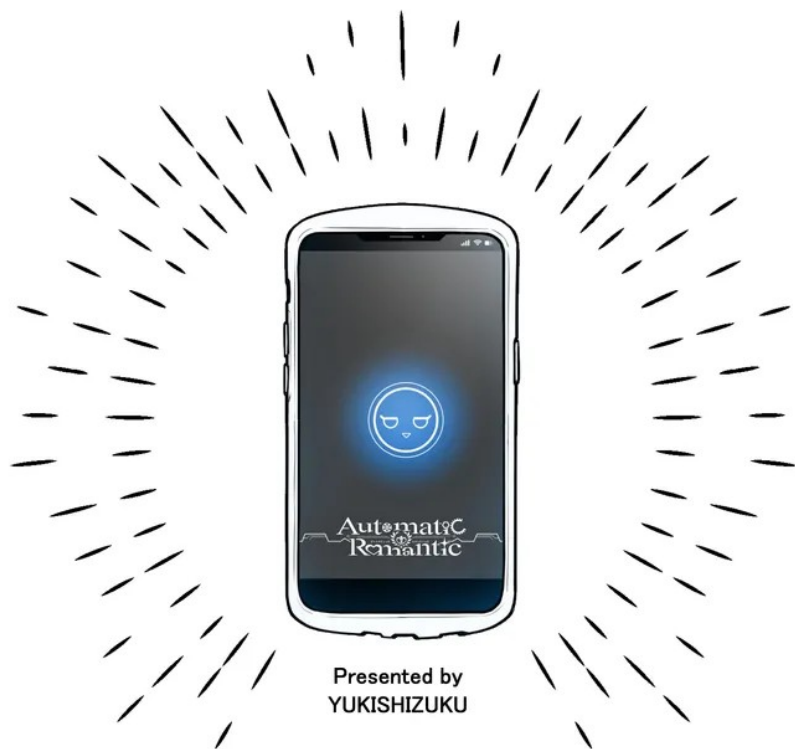


奥付

発行日 2024/12/30
誌名 Automatic Romantic
著者 ながねこ
サークル ゆきしずく
印刷 大陽出版株式会社様

Email nagane0630@gmail.com
X(旧Twitter) @yu_ki_sizuku
pixiv @yukishizuku

無断転写、転載、
オークションへの出品、複製禁止



Presented by
YUKISHIZUKU